

エネルギー講演会

東通村は、国策である原子力政策に協力するとともに、安全性の確保を大前提として、原子力との共生による村づくりを進めています。

しかし、福島第一原子力発電所の事故が発生してから、我が国のエネルギー政策は、数多くの課題が山積みし、今後のエネルギー政策のあり方が大きな議論となっています。

このことを踏まえ、エネルギー事情に精通されている澤昭裕氏をお招きし、我が国のエネルギー政策の現状と今後の方向性について、わかりやすく講演していただきます。

どなたでも参加いただけますので、皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。



澤 昭裕 氏

演題：『いま、何を議論すべきなのか？』

－エネルギー政策と温暖化政策の再検討－

講師：21世紀政策研究所 研究主幹

NPO法人国際環境経済研究所 所長 澤 昭裕 氏

- ◆略歴
- 1957年 大阪府生まれ
 - 1981年 一橋大学経済学部卒業、通商産業省入省
 - 1987年 行政学修士（プリンストン大学）
 - 1997年 工業技術院人事課長
 - 2001年 環境政策課長
 - 2003年 資源エネルギー庁資源燃料部政策課長
 - 2004年8月～2008年7月 東京大学先端科学技術研究センター教授
 - 2007年5月～ 21世紀政策研究所研究主幹
 - 2011年4月～ NPO法人国際環境経済研究所所長

日時：平成25年8月22日（木）15:30～17:00

会場：東通中学校体育館

主催：東通村 協力：東北エネルギー懇談会

【参加方法】

参加希望者は、会場準備の都合上、下記連絡先に電話・FAX等でお申込みください。
※必要事項：所属（役職）・氏名

【問い合わせ・連絡先】

東通村役場 原子力対策課 川上・西谷
電話：27-2111（内線231・232）
FAX：27-2501